

ダスキン健保 医療職&顧問医

ダスキン健保 顧問医 朴 孝憲(ぼく こうけん) 先生から

<朴孝憲先生プロフィール>

ダスキン健康保険組合 顧問医(受診勧奨の助言や指導をいただいております)／糖尿病の専門医

～心筋梗塞・脳梗塞の発症リスクが高い方への受診勧奨～

私たちダスキン健保は組合員の皆様が健康な家庭生活を営まれ、また、健康な職場生活を送られることにお役に立てるよう毎日努力しています。

主な仕事の内容は健康に役立つ情報を提供することや健康診断のデータを組合員皆様個人の状況に照らし合わせ解析し、提供することです。主に脳梗塞や心筋梗塞、がん発症予防のための指針となります。そのために最新の科学的根拠^(※)に基づいた解析を行っています。

例えば皆様もよくご存じの悪玉コレステロールとされているLDLコレステロール値が119mg/dlの場合、皆様のおかれている状況によって危険度が違います。この値だけでは正常範囲と判定されますが年齢51歳男性、HDLコレステロール40mg/dl、喫煙されていて糖尿病予備群、血压125/80mmHgのときは、10年以内に心筋梗塞や脳梗塞を起こすリスクが3.9%、中リスクと判断され治療が必要であると考え、皆様にお電話やお手紙で連絡を差し上げています。

検査値だけを病院に持参しても治療されませんのでその根拠も同封しています。

51歳
男性

この値は
正常範囲！
でも…

LDLコレステロール値: 119mg/dl

- HDLコレステロール: 40mg/dl
- 喫煙習慣あり
- 糖尿病予備群
- 血圧: 125/80mmHg

↓
10年以内に
心筋梗塞や脳梗塞を起こすリスクが
3.9% (中リスク)

↓
要治療と判断

(※)久山町研究

福岡県久山町と九州大学が、全国平均とほぼ同じ年齢・職業分布を持つ久山町の住民を対象に、日本人の脳卒中の実態解明を目的として、昭和36年に開始され現在も継続している疫学調査です。疫学調査とは、特定の集団を対象にさまざまな病気の頻度や分布を調べ、発生原因や予防法を統計学的に調査するものです。

受診勧奨のお手紙でもご紹介していますのでご利用ください。

動脈硬化性疾患（心筋梗塞・脳梗塞）発症予測ツール「これりすくん」

健診結果数値を入力することで、心筋梗塞などの冠動脈疾患と動脈硬化性の脳梗塞に強い影響のある脂質異常症かどうかを調べることができます。

ただし、血压、血糖値、年齢、病歴など、個人差がありますので、アプリの結果だけで判断せず、医師に相談しましょう。

●Web版はこちらから (一般社団法人 日本動脈硬化学会より) URL j-athero.org/general/gl2022app/general.html

●iOS版、Android版は下記二次元バーコードからアプリをダウンロードしてください。



【動作環境】iOS 11.0以降、Android 4.4以上

※アプリのダウンロードには通信料が発生します。



次ページ「特集 “高血圧症の生活改善”」もご一読を！